

御殿場

# 十字の園

(題字 鈴木生二)

発行/総合福祉施設  
御殿場十字の園  
施設長 宮島克利  
〒412-0023 御殿場市深沢1465の1  
TEL 0550-83-1999  
FAX 0550-82-5189  
<http://www.jyuji.ne.jp>  
e-mail:info@g.jyuji.or.jp  
印刷/大和印刷株式会社

2020  
No.221

(聖句)喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



2020年02月14日 くろっちょ St. Valentine's Day お菓子作り・お菓子パーティー

「このチョコレートは飲み物にしないで、おいしいお菓子として召し上がれ」  
1823年ゲーテが愛する人への贈り物に添えた手紙より

イルド

理事長 鈴木 淳司

マタイによる福音書二五章四〇節  
そこで、王は答える。「はつきり言うておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。」

今年の冬は、暖かく過ごしやすい日が多いように感じております。しかし、世界的には新型コロナウイルスの流行により大変な思いをされている方々が多く、とても心配しています。

現地で苦しんでいる方々を助けるために様々な支援が行われ、携わる一人一人が尊い働きをしてくださっています。普段は国や人種などお互いを隔てている様々な壁があります。しかし、大切なのは、この時にこそ隔てを取り除いて助け合う事だと思えます。隔てを超えた一人一人のつながりは神様との繋がりでです。多くの方々の悲しみや辛さの中で、神様の慰めが一人一人にあるように心から祈っています。

## ホスピタリティを高める

御殿場十字の園施設長 宮島 克利

最近、法人の人材採用ホームページを立ち上げるにあたり制作者から、「当施設で働くやりがいは何ですか？」とのインタビューを受けました。改めて問われて、やりがいって何だろうと思いつながら、一般求職者や学生に伝えることをイメージし、私自身はどうかと振り返ってみました。私自身は就職してから本当に今もですが自由に仕事をさせてもらっているなという印象です。そしてそれが結果的にやりがいにもつながっているように思います。

介護や福祉は、一人一人の支援の必要（ニーズ）に応じてサービスを提供します。ニーズ優先と言います。目の前の利用者さんの課題や必要を考え、察しながら支援します。だから、誰かに言われたり、決まったことだけを行うのではなく、自ら考え行動することが多いのがこの仕事の特徴です。

もちろん、やらなければならぬことやマニュアルなども沢山ありますし、チームで仕事をします。自分で勝手に何でもできるというだけではありません。費用や時間、労働力などいろいろな制約もあります。だけれども、必要ならマニュアルを変えたり、チームで働けるよう協議や調整したり、今できることを工夫しながら支援します。それが自由にといいことです。そうやって取り組んだ過程の中にやりがいは生まれてくるのかなと思います。その先に、「え！こんなこともしてくれるの」とか「ここに來られて（利用出来て）本当によかった」といった驚きや喜ぶ声が聞けると嬉しくなります。

単にやらなければならぬこと、決められたことだけをやるのではなく、利用者の驚き（感動）や喜び（満足）につながるようなことに重点を置いた支援をホス

## マタイ五章九節の説教から

ローマ法王が来日して、愛に富む多くの言葉を残しました。世界中のカソリック信徒十三億人を束ねる指導者であり、今の世界に欠かせない愛と平和と働き手です。広島を訪れ記帳した時「平和の巡礼者」と書いていました。平和のない所、平和を祈り求める所を訪れながら、そこで生きる人々と連帯して、平和を造るメッセージを世界中に発信しているからです。

以前、法王のユーチューブを見た時、人に寄り添う姿がよく自然で、ハプニングにも柔軟に対応していました。法王の中に、イエス様の平和が満ちていることが伝わりました。また誰であれ、どの国であれ、必要なことは明確に発言します。そしてその言葉に説得力があるのはなぜかと考えると「相手に寄り添い、連帯することで生まれる愛の言葉だからだ」ということに気づかされました。

敵対する人の言葉は、それが事実でも人は素直に受け取れません。でも自分に寄り添

いながら語りかける愛のある言葉に人は耳を傾けます。「自分を認めてくれている」と、敏感に感じ取るからです。

これは、十字の園でも大切なことだと思います。利用者さんへの対応では勿論ですが、毎日忙しく働いている職員の方々への上司の方々の対応においても大切であり、求められていることです。

でもこれは「コミュニケーション」のノウハウを勉強したからと言って、身につくものではありません。テクニックや技術の問題ではないからです。一人ひとりの心が、相手の心に寄り添えるようになる。相手の気持ちと連帯していけるようになる。

それはすべて神様からいただくしかない贈物、賜物なのです。

聖書が示している神様は、愛の神様です。神様の愛の力で、互いに愛し合うことをイエス様は教え、愛し合う力を昔も今も、私達に与えてくださっています。そして愛し合うところに、神様の平和が生

まれてきます。形だけの平和や愛ではない。何の計算もなく相手に寄り添い、心から相手を愛して、相手の平和を願うことができる心の聖さを、神様は私達に与えてくださるし、養ってください。

神様が与えてくださる愛と平和を一人でも多くの方が受け取り、身につけることが出来たら、世界中に、日本中に、御殿場中に、そして十字の園に、フランシスコが誕生します。

人は神様から差し出されている贈物、賜物をカラッポの手で受け取るなら、誰でも変えられます。今、自分が握りしめている手を開いて、カラッポの手を神様に差し出してみてください。神様はいつでも皆さんに、愛と平和の贈物、賜物を与えてくださいます。そして皆さんは小さなフランシスコにされていきます。いえ、それどころか、皆さんは小さな神の子、小さなイエス様にされていきます。

「平和を実現する人々は幸いです。その人たちは、神の子と呼ばれる。」

御殿場教会牧師 中島善子

ピタリテイの高い支援と言われます。利用者のために自由に仕事できる十字の園は、ホスピタリテイの高い法人、施設だなどと思います。また、そうあり続けたいと思っっています。

十字の園はもともと法や制度もない中、決められたことのない中、創意工夫しながら始まった法人です。そして現在、拠点となる施設は浜松、御殿場、伊東、松崎の各地域にあります。それぞれの地域の課題や必要に応じて事業が展開されています。法人のトップダウンによる指示ではなく、施設ごと地域の課題に向き合い、また察しながら取り組んでいます。だから同じ十字の園でも「各施設は特徴があって全然違いますね」といったようなことをよく聞きます。それだけ自由に運営が来ているというところであり、それが十字の園の特徴だなどと思います。

人口減少社会を背景に人材不足は深刻な課題です。当施設でも介護職員等の担い手不足は他人ごとではなくなってきたことを実感します。そのため、様々

ホスピタリティーを高めて感動のサービスを提供する



出所：全社協「福祉職員キャリアパス生涯研修課程テキスト」

な人が働きやすいよう職場環境を改善したり、魅力あるキャリアパスがイメージできるようなこの四月からは法人の賃金制度なども見直す予定です。だけでも、最もピーアールしたいのはホスピタリテイの高さであり、その魅力です。そして、そのように伝えられるような取り組みをし続けられたらと思います。

事業所紹介

厨房 エームサービス



御殿場十字の園に住まう方々、利用する皆さんが一日三食、職員も昼食でお世話になっているのがエームサービスさんです。衣食住の中で一番大切な存在であるにも関わらず「食べる」は日常の事ゆえに、かえって認識していない人が居るのも事実です。

夜勤を除き、私達施設の中で最も早く動き始めるのが厨房。エームサービスさんは文字通り朝一番の五時前に西側玄関扉を開けて出勤して来ます。ちなみに二番日は新聞屋さんの数十分後。

食に関する事業だから飲食業に分類されますが、私達の意識する飲食業定義は、客の注文に応じて料理を提供するお店。一方で均一品質の料理を多量に提供する「給食」という業種もやはり飲食業なのです。この概念から一番わかりやすい身近な例をあえて出すと、数年前までカラオケ店を運営していたシダックスです。シダックスは大学学食を委託運営し、エームサービスは主に大病院や私達業態の高齢者施設・スポーツ施設の食事提供が脳裏に浮かびます。（どちらも大企業の社員食堂も運営しており、前者はヤマハ発動機の社員食堂を、後者は三井物産の社員食堂がルーツです。）

私達のような事業所は巨大居住施設で厨房業務も多岐にわたります。食材調達・保管から食感・栄養管理、居住者の一日三食・三百六十五日の食事は、一人ひとりの食形態に応じた食の提供。給食と言いつながらセン



トラルキッチン系の均一な食事提供と大きく異なる事実は驚きに値します。また、アイサービス等を利用する方々と職員への昼食提供も行っています。

昨年六月テレビ東京・カンブリア宮殿が「エームサービス」を特集しました。私達を含め国内三千九百の施設・一日百二十万食の給食を提供しているとのこと。メインキャスター村上龍の編集後記「現場の個々の人々が運営の一翼を担う。『現場が全体を彩る』」の文字に思わず納得します。

最後に、今年東京オリンピック選手村でアスリート達への食事提供を行うのがエームサービスさんということをお知らせしておきます。

## 特養トピックス



おいしいご飯を食べた後の片付けを手伝っていたいただきました。「お片付け」は家事の中で誰もがやりたがらない第一位ですが、誰が決めるでもなく率先して茶碗洗いとエプロンおしぼりの洗いを、テキパキとこなしてくださいましたお二人がいます。丁寧に素早い仕事に頭が下がる九十五歳と八



十八歳。「まだまだ年をとってなど居られないよ」と元氣な「プロの主婦」。今月、芋煮会を計画中で一緒にエプロンをつけて調理も手伝っていたのかな。

## すみれ

★頼りになるエプロンの似合うお母さんたち

渡邊秀美

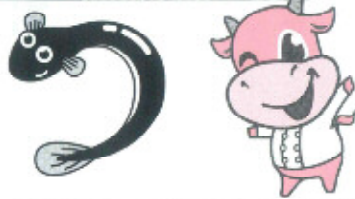


## ちどり

★ユニット合同・鰻牛パーティー

宮下彩佳

昨年十一月二十五日に、ちどりとひばりのふたつのユニット一緒に、鰻重と牛丼を食べる宴「鰻牛パーティー」を開催しました。好きな人が多い二大双璧ですが、脂が苦手という方が多いのも事実です。そのため今回だけは希望者参加イベントとして鰻重と牛丼を購入してきました。いつもと違う雰囲気でしたが、最初のひとくちを含んだ瞬間に笑顔が弾け、頷きながらまた一口と文字通り「善が止まらない」姿に「おいしい幸せ」を分けていただきました。



## ケアハウス

秋刀魚・豚汁パーティー

御殿場アドナイ館 勝又加津子

年に一度の豚汁作りと秋刀魚焼きのイベントを盛大に執り行いました。今年是不漁と聞いて心配していましたが、私達の手元に届いた秋刀魚は身も大きくふっくらとして、食べ応えのある炭火焼へと仕上がってくれました。豚汁作りは九時半から女性陣がトントン・コトコト愛情込めて調理を開始。毎年微妙に味が違うのですが今回の逸品は、私の知る限り歴代第一位の美味だったと自負しています。秋刀魚焼き担当男性陣も豚汁作りの女性陣も手際よく、楽しく作っておいしく頂くことができました。いつも皆さんに助けられ支えられ、私達職員は成長しているのだなあと、改めて感じ入った次第です。次回も美味しく楽しく過ごせますよう願っております。





私たち少年少女合唱団グリーンシャポーは、主に静岡県東部地域の北側に位置する二市一町、裾野市・御殿場市・小山町の子どもたちを対象にして、一九八三年に発足した合唱団です。少年少女合唱隊の多くが一九六十年代に発足していることから比較的新しい合唱団と言えるかもしれません。年に一回定期演奏会を開くとともに、静岡県少年少女合唱連盟合同演奏会・御殿場市コーラスフェスティバル・小山町文化祭などに出演しています。十字の園へは、お勤めの方のお子さんが私達のメンバーということもあり、催される行事へのお誘いを頂戴し合唱団としてお伺いした事から始まりました。自分たちの歌声が、皆さんに喜んでいただける経験は、聞く人の笑顔に触れ、音楽は聞く人・歌う人相互に伝わる言葉に優る事を実践します。そして豊かな心を育み、培った感性を持って「人が喜ぶことを自ら進んでできる大人」に成長してくれると確信する次第です。

＜ボランティア紹介＞

心を育てる

少年少女合唱団グリーンシャポー

団長 秋田重夫

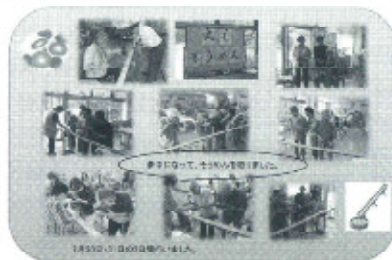
在宅トピックス

デイサービス

◎デイサービス新聞について

橋本康恵

日頃「あの人の名前を覚えてほしいの。」と言われることや、「昨日デイサービスでよほど楽しいことがあったのですね。夕食時に幼稚園の娘が「おばあちゃん嬉しいことがあったの？」と尋ねていて」というお話も伺います。そこで職員の紹介やデイの日常・行事をお知らせ出来るよう、新聞の発行を始めました。写真とわかり易い文章を工夫して皆さんに伝えていくことができれば、分かりやすく楽しい新聞にしていけたらと思います。



くらしちよ

◎生きることの保証を

武藤繁生

「社会保障」について考えたことがありますか？ 私たちの「生きる」を支える制度です。何となく一ヶ月が過ぎ一年が過ぎ歳をとっていきます。時には病気になるったり、介護が必要になったり、生活が苦しくなったりと。そんな時支えてくれるのが社会保障ですが超高齢社会・少子化の現状このままだと全ての保険料等の負担金増、増税するしかないですよね。税金が二十パーセントになるとうと「安心して生きることを保証する国」になつてほしいと切に願います。



献金下さった方々

敬称は略させていただきます

11月分

山本篤子、上野貞一、琴音会、富士社会教育センター

12月分

藤池久子、日本善行会御殿場支部、鈴木艶子、御殿場民謡グループ、山本篤子

協力ボランティア

敬称は略させていただきます

10月分

藤原節乃、野木和子、勝又ツヤ子、中里京子、中島成代、芹澤みさ子、アドナイ館、なでしこ会、市婦連福祉グループ、藤原グループ、ビューティーサロンヤマダ、印野はざまの会、厚生年金婦人部、関根保子、エンジェル（レクダンス）、（株）コスメロール、御殿場教会、カルチャーファーム（動物ふれあい）、不二聖心中学生、矢地信行、桑原寛志、春風一路、御殿場市図書館ボランティアの会、赤十字奉仕団、隆生会（三井先生、野木先生）、鈴の会、金子克己

11月分

アドナイ館、厚生年金婦人部、

12月分

藤原節乃、中里京子、勝又ツヤ子、金子克己、野木和子、藤江静子、隆生会（鈴木先生、野木先生）、市婦連福祉グループ、赤十字奉仕団、鈴の会、なでしこ会、琴音会、加藤正代、中曾根靖枝、不二聖心中学生、御殿場教会、桑原寛志、矢地信行、深沢女性の会、斎藤淑子、東山ボランティアクラブ、富士社会教育センター（IHI 株）、中島成代、芹澤みさ子、しょうえい幼稚園、田山和子、春風路

12月分

藤原節乃、金子克己、藤江静子、厚生年金婦人部、アドナイ館、エンジェル（レクダンス）、野木和子、勝又ツヤ子、中里京子、隆生会（三井先生）、御殿場教会、市婦連福祉グループ、鈴の会、印野はざまの会、なでしこ会、春風一路、関根保子、赤十字奉仕団、桑原寛志、不二聖心高校生、中島成代、芹澤みさ子、加藤正代、中曾根靖枝、斎藤淑子、東山ボランティアクラブ、杉の子大正琴、藤川けんグループ、エンジェル（レクダンス）、グリーンシャポー、木内悠賢

御殿場十字の園へのご寄付

11月分	4件	123,000円
12月分	5件	128,000円

H31年4月～R1年12月  
累計 39件 1,167,502円

ご献金、ご献品心より  
感謝申し上げます。

郵便振替口座  
口座番号 00870-9-190162  
口座名称  
社会福祉法人十字の園  
御殿場十字の園

ご連絡下されば振替用紙をお送りいたします。

クリスマスツリー



十二月から翌年一月は、私たち施設の中でもひとときわやかな行事が巡ってきます。その中やはりクリスマスは特別です。必需品のツリーは、昨今進化著しく樅の木の替わりを充分果たしてくれる存在となり、国内でも入手しやすくなりました。ツリーを求めてコストコ座間倉庫店へ。以前最寄り倉庫は金沢文庫でしたが、ここ何年かの間に座間と相模原の多摩境も選択可能



になりましたね。ベロニカホールは天井高さ二・七メートル。台座を置き頂点に星を取り付けるとすると全長は二メートル以下。その制限の中、全長一・九メートルのツリーを見つけ出すことが出来ました。ロウソクは、懸案事項の防火対策を考慮し苦勞の末LED&リモコン制御でクリップ留め製品を探し出しました。全てがなんとなく楽しく嬉しい。クリスマスの幸せをこれからずっと分け与えてくれることでしょう。



あとがき

元旦から聞き覚えのある曲がTVから。目を向けると四十年前自らが化粧品CMに使った曲を再びカネボウは企業コンセプトCMとして用いているのですね。四十年前私は大学生でした。関数電卓片手に、計算式を書き込んだノートとにらめっこして毎日実験を繰り返していました。殺風景な実験室の中、この曲の作曲者でもある渡辺真知子さんの歌声が流れていたのを思い出します。音楽や写真・映像、文章は、連鎖した膨大な記憶を思い出しとして引き出してくれます。この機関誌の記事が遠い未来、誰かの「あの頃」を呼び起こす鍵となってくれるかもしれない嬉しいとともにお手元に。  
(やまもと)

